

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(761)9291
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	溪松園
事務事業名	施設維持管理費		事業コード	11220

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	~63年度
施策名	第2施策	高齢者の社会参加と生きがいのづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

老人福祉法第15条による「老人福祉センター設置運営要綱」・相模原市立老人福祉センター条例

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
より多くの高齢者に、社会参加と生きがいのづくりを目的に施設を利用するため、快適な環境と安全で衛生的な施設維持管理をするために必要な経費		60歳以上の市内高齢者	
		対象数	111,556
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
○快適な環境と安全で衛生的な施設維持管理を行う。		溪松園の改修	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	相模原市高齢者保健福祉計画
		計画年次	12年度~16年度
		溪松園の改修の推進	

4 評価指標

指標名	需用費の執行	役務費の執行	委託料の執行
指標式	前年度の需用費ー当該年度の需用費	前年度の役務費ー当該年度の役務費	前年度の委託料ー当該年度の委託料
指標設定の意図	需用費の執行による対前年比較する。 (単年度・物品修繕を除く。)	役務費の執行による対前年比較する。 (公衆電話の収入を電話使用料より差し引いた額)	委託料の執行による対前年比較する。 (単年度執行分を除いた額)

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	-974	-107	a 7,446	b 7,704	6,963	
指標	10	3	c 248	d 257	257	
指標	-973	-118	e 14,923	f 14,959	13,956	
事業費	決算(予算)額	24,286	24,055	23,485	24,242	22,810
	人員・時間数	3人	3人	3人	3人	3人
	人件費	19,140	19,140	19,140	19,140	19,140
	その他経費					
	合計	43,426	43,195	42,625	43,382	41,950
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 97.6%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
a	$\frac{7,446.0}{7,704.0} \times 100 = 96.7\%$	c	$\frac{248.0}{257.0} \times 100 = 96.5\%$
b		d	
e		f	$\frac{14,923.0}{14,959.0} \times 100 = 99.8\%$
理由 :	高齢者の社会参加の場であり、生きがいづくりを目的に、施設内を安全で、快適に利用されている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	高齢者社会に伴い、高齢者の社会参加の場であり、生きがいづくりを目的に、施設を利用する上で必要がある。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	高齢者が過ごす施設であるため、施設内を安全で、快適にするには費用対効果は妥当である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 C ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	施設全体の管理委託の可能性はある。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	施設管理、環境等満足できるが、交通の便が悪いなどであまり満足できない。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	高齢者の活動の場であり、いきいきと過ごせる施設として有効に活用されている。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> みんなが、施設を大切に思う気持ちで、さらに成果向上の可能性はある。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 多くの高齢者が満足し、快適に利用するため。

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	他市も老人福祉センターを設置しており、施設維持管理を行っている。	
		<p>今後の進め方</p> <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了	
説明		施設の老朽化や今後ますます高齢化が進む中で、高齢者の社会参加や生きがいづくりを図るため、老人福祉センターからふれあいセンターへの施設機能の見直しが必要	

8 二次評価における変更点

--